

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成28年10月26日

和泉市長 様

団体名 光明台夏まつり実行委員会

代表者名 北村 隆夫 印

所在地 和泉市光明台

電 話 0725-

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 第40回 光明台夏まつり
2. 事業の概要 光明台センター広場にやぐらを組み、地域住民による模擬店と露店、園児たちの演技、子ども樽神輿、河内音頭音頭取り盆踊りなど二日間で6千人規模の地域最大のイベント。
3. 事業費総額 1,482,750円
(うち、対象経費 1,065,336円)
4. 交付希望額 530,000円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい) ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	コウミョウダイナツマツリジッコウイインカイ		
団体名	光明台夏まつり実行委員会		
団体の目的	近接する光明台北・南両小学校校区住民の活発な交流と親睦、ならびに青少年の健全な育成を図りつつ、この地域を安心安全で住みよい街づくりとふるさと創りを実現するために、光明台夏まつりを企画し、必要な資金を集めて実施する。		
市内事務所の所在地	〒594-1111 和泉市光明台		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	0725	FAX 0725
フリガナ	キタムラ タカオ		
代表者氏名	北村 隆夫		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ ウラカワ ケンイチ		電 話 C
	浦川 健一		FAX 0725
設 立 年 月	昭和53年 4月	主な活動地域	光明台・室堂
会報等の発行	有（ 回発行） ・ ㊦	会員数	2,499世帯
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	広場の中央にやぐらを据え、これを囲むように地元団体有志の模擬店や露店を所狭しと並べて民謡を流し、ガラポン抽選会で盛り上げる。 1日目：樽神輿の町内巡航、幼稚園・保育園児による団体演技 2日目：健康体操サークルによる体操、河内音頭興行による盆踊り		
主な活動の実績	40回目を迎える地域最大のイベントで、やぐらと提灯の飾りつけ、テントの設営、有志模擬店店舗作り、分別ごみ回収所の4か所設置、防犯見回り、来場者誘導、ガラポン抽選会、交通整理など。子供と保護者2世代・3世代を中心に5千人規模の来場者で溢れる。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>第40回光明台夏まつり</p>	
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 昭和38年開校の光南小、昭和60年開校の光北小。バス停2駅の距離に隣接する二つの小学校。二つの校区、分断されるように位置する室堂地区、戸建て・高層マンションなど多様な住居。これらの環境から住民交流・親睦による、安心安全で住みよい街づくりのための不可欠・最適な手段として、光北小・光南小両校区自治会連合会の協議に基づき、光明台夏まつり実行委員会を結成。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 40回目を迎えるにあたり、児童が多数来場するも夏まつりに参加していない室堂地区自治会を、夏まつり参加を切望する子供たちを‘かすがい’にして夏まつり参加を実現すること、子ども樽神輿巡航など祭りらしさを充実し、転出した2世、3世のお盆帰省を増やすなどで、地域の親睦・交流・活力の増進を実現する。</p>	
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>（主な対象者） 南北両連自治会加盟の2,499世帯と未加盟世帯2,200世帯に加えて近隣住民、ならびに転出した2世・3世とその家族 参加予定者数 6,000人 （事業実施期間） 平成29年4月1日から9月30日までの6ヶ月間 （事業実施場所） 光明台センター 自治会館前広場 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 光南小運動場の利用による夏まつり臨時駐車場の開設することで、室堂・みずき台地区からの参加者を増やし、手作り子ども樽神輿を光北校区は室堂地区から、光南校区はみずき台から子どもたちによる御輿巡航を行い、地域の祭りらしさと存在感を高める。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p>	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月～2月 <ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり参加とちよいず投票呼びかけ 参加勧誘チラシ配布 4月 <ul style="list-style-type: none"> ・開催要綱の審議と決定、自治会への連絡とPR活動 5月～7月 <ul style="list-style-type: none"> ・法被縫製サークル結成、作業開始 ・樽神輿、御輿台の設計製作グループ結成 ・樽神輿、御輿台の設計と制作 6月～7月 <ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり賛助金集め ・パンフ配布 8月 <ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり開催運営 ・会場撤収、ゴミ処理 9月 <ul style="list-style-type: none"> ・反省改善会議、役員改選

*この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 第40回 光明台夏まつり

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	530,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0	
自主財源	952,750	会員 2499人×250円=624,750円 事業所等協賛金 305,000円 ポイント券・金券収入 43,000円
合計	1,482,750	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠 (数量、単価等)
お楽しみ抽選景品	300,000	参加賞含む当選 2,800本 [対象外]
金券発行・買取費	45,000	自治会・子供会より要請分 [対象外]
事務経費	24,414	協賛社謝礼タオル等 [対象外]
報償費 [対象]	292,000	河内音頭まんだ会 100K円 鼓聖泉 30K円、舞踊教室 30K円 光明台幼稚園園児 40人 12K円 ひかり GreenWell 40人 12K円 御輿担ぎ手(児童・生徒) 300人 90K円 アイロン作業委託 3人 9K円 軽トラック集配 3人3台×2日 9K円
食料費 [対象]	62,000	まんだ会 15人 15K円 鼓聖泉 15人 15K円 15自治会役員4役 60人 12K円 舞踊教室 20人 20k円
食料費 [対象外]	18,000	実行委員 15名×2日
委託料 [対象]	333,080	やぐら組立/撤去×2日 30K円 電気配線工事(設置/撤去) 156.6K円 駐車場/道路交通整理×2日 60.48K円 ごみ処理費 36K円 パンフ印刷版の製作委託 50K円
役務費 [対象] (行事保険料)	15,000	来場者 100人/日(まつりは二日間) 園児・児童 80人、舞踊教室 20人/日 15自治会4役×3日 スタッフ 15人×3日 のべ500人
使用料・借用料 [対象]	51,656	紅白幕・布のコインランドリー費 5K円 南小(駐車場)運動場照明機 46.656円

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
印刷製本費[対象]	46,000	夏まつり参加呼びかけチラシ 10K¥ 抽選券付パンフ印刷/製本 36K¥
原材料費 [対象]	232,000	樽神輿の飾り樽×2 38K¥ 同 上の台車×2 24K¥ 同 上の蓮台×2 18K¥ 同 上の飾り×2 66K¥ 担ぎ棒×4 16K¥ 子ども用法被縫製材料 50人分 70K¥
消耗品費 [対象]	23,600	業務用ごみ袋 3K¥、乾電池 5K¥ 提灯用電球 3K¥ やぐらスポットライト×2 36K¥ インクカートリッジ 9K¥
旅費 [対象]	10,000	
反省会費[対象外]	30,000	スタッフ 15名×2K¥
備品費(対象経費)	0	
備品費(対象外経費)	0	
合計	1,482,750	
対象経費	1,065,336	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円を算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

子どもたちの樽神輿や法被を止めるなど、祭りらしさを盛り上げる新しい企画を断念せざるを得ないかもしれない。しかし祭りを盛り上げるために、ゆかたコンテストなど新しいイベントを考えていきたい。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。